

# My job



7:00	起床
8:00	入社
9:00	ミーティング
9:30	図面作成
12:00	昼食
12:30	図面作成 (内2時間ほど 打ち合わせ)
18:30	退社

状態です。まだまだ勉強不足を痛感しています」。

**お客様の楽しそうな笑顔が最大のモチベーション。好きな仕事に力が入る。**

設計士ならではの、図面を描くという仕事。それはデスクに向き合い、膨らませたいイメージをリアルに描き出す。自分との闘いが待つ職人的な仕事なが

ら、最も大事にすべきなのは「お客様とのコミュニケーション」と、池上さん。

「お客様と打ち合わせをしていて、嬉しそうにお話される姿を見るのが、私にとっては何よりのやりがいになるんですね。やる気をかき立てられて、新たな提案が生まれたりも。お客様の要望を、しっかりと理解できなければ、設計もできない。不安があればしっかりと

と確認することを心掛けています」。

現在は営業部とのやり取りで進める仕事が多いそうだが、今後は自らの製図を現場でカタチにする建築部との連携が増えるのだそう。抱える案件が多く、苦しむ時期もあるそうだが、「やっぱり家が好きだからがんばれる」と、表情は晴れやかだ。



紀の国住宅株式会社  
**設計部**  
池上 奈那さん  
設計部  
2012年入社

## CADで図面を描く設計という仕事。大切なのは、実はコミュニケーション。

**入社数が月でひとり立ち、打ち合わせ&図面作りもこなす順調な日々で直面する難題も。**

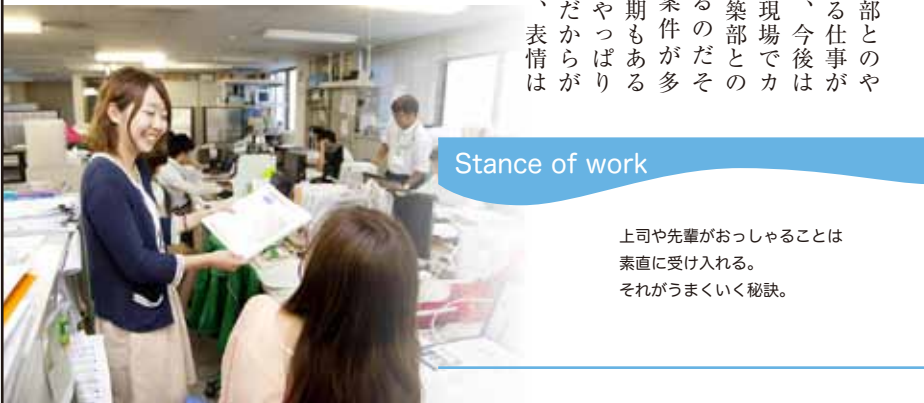
小さい頃、住宅会社の広告に描かれた間取りを見るのが好きで、それをマネしてお絵描きを楽しんでいたという池上さん。中学生の頃には、建築関係へ進路を取ることを決意し、大阪の専門学校へ。Uターン就職した紀の国住宅で、念願の設計士として、現在修業を積む日々。

「入社後2か月程は、先輩に同行して仕事の流れを学びました。でもそれ以降は、営業用資料の一部であるプラ

ンをひとりで作る仕事を任せられました。2年目になってからは、ご契約されたお客様と打ち合わせをして、CADで図面を描かせていただいています」。

二級建築士の免許を携えての入社だっただけに、滑り出しは好調。かと思いきや、経験が足りない上での苦労があるという。

「お客様から『これはいくらかかる?』『図面上のこの空間はどんな造りになるのかしら?』と金額や構造などについて突っ込んだことを訊かれると、わからないために戸惑ってしまう。会社に戻って先輩に教えていただいて、それを頭に詰め込んで...という



### Stance of work

上司や先輩がおっしゃることは素直に受け入れる。それがうまくいく秘訣。